

(福) ケアハウス信愛館

◆暦もあと一枚を残すのみとなりました。朝夕の冷え込みと共に木々の葉も色づき始め、紅葉した周囲の山々の美しい景色も間もなく見られることでしょう。

◆十月三日(水) 老健センター一階でされている「メディカルフィットネスセンターヴォーリス」の職員の方に来館していただき、説明会が行われました。内容についてわかりやすく教えてくださったので、早速申込みされた入居者もあり、身体機能の衰えを防ぐために多くの皆さんが参加されることを願っています。

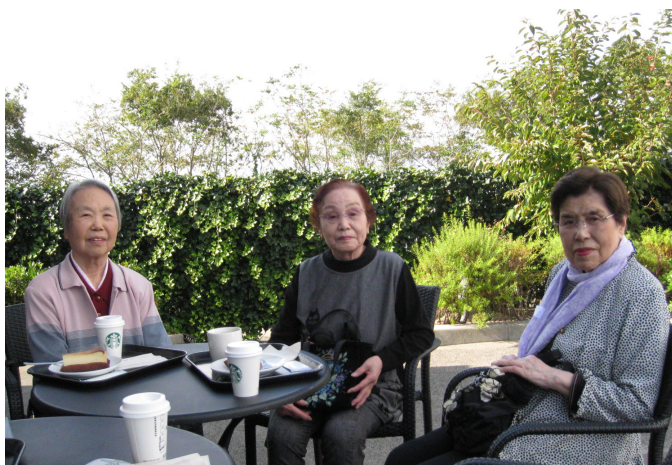
◆十月十日(水)「人権学習会」が行われました。講師に安倍映子さんをお迎えし*愛されて育つ**愛して育てる*と題して講演していただきました。最初に日野原先生の「いくつになっても創めることを忘れない、そのような生き方をしていきましょう」と呼びかけられた後、子育てを通して人生をどう生きて行くか、御自身が体験された事例をあげられた上で、命が一番大事、それには愛されることから信頼

関係ができ、また自尊心感情につながっていくと話されました。入居者皆様は深く感銘を受けられた様子でした。

◆十月十八日(木) 彦根のスターバック スコーヒーに出かけました。絶好のお出かけ日和で気温も暖かく、テラス席で琵琶湖を見ながらコーヒーを片手に話もはず

み、帰りに彦根キャッスルロードに寄り散策も楽しんだ後帰館しました。

◆十月二十六日(金)「美術館出前講座」が集会所で行われました。滋賀県立近代美術館が現在閉館中のため、学芸員の方が来館され希望する内容で話していただけると広報紙に掲載されていきましたので申込み実現しました。「西洋の宗教画」について同じ題材でも多様な描き方で絵画が残されているがその時代の特



徴について、またよく背景に描かれている十字架、羊、鳩、葡萄、麦などの意味、「聖母子像」は宗派や時代の移り変わりによって平面的なものから立体的に描かれるようになったことなど、具体的に数点の絵をスライドで比較しながら説明されました。そして近代の画家であるゴーギャンやダリの「聖母子像」については画家の精神面にも触れることができ、とても充実した講座で入居者皆様も身を乗り出して熱心に見入られていました。